

高精細モニタ及びラベルプリンタ詳細仕様書

項番	要求仕様
1	2MP 54cm (21.3) 型カラー液晶モニター ※参考機種:RadiForce MX216
1-1	構成については一式で22台用意すること。
1-2	パネルは下記の要件を満たしていること。 種類 : カラー(IPS) バックライト : LED サイズ : 54 cm(21.3)型以上 解像度 : 1200×1600(アスペクト比3:4)ドット以上 表示領域(横×縦) : 324.0×432.0 mm 視野角(水平/垂直、標準値) : 178° /178° 輝度 : 500 cd/m2以上 コントラスト比 : 1500:1以上 応答速度 : 20 ms(黒→白→黒)以下 アンチグレア層あり
1-3	映像信号は下記の要件を満たしていること。 入力端子 : DisplayPort、DVI-D 出力端子 : DisplayPort(デジタイゼーション) デジタル走査周波数(水平/垂直) : 31~100 kHz/59~61 Hz
1-4	コンピュータ接続(アップストリーム)はUSB 2.0:Type-Bであること。
1-5	USBハブ(ダウンストリーム)はUSB 2.0:Type-A×2であること。
1-6	電源は下記の要件を満たしていること。 電源入力 : AC 100-240 V、50/60 Hz 標準消費電力 : 21 W 最大消費電力 : 55 W 節電時消費電力 : 0.6 W以下
1-7	内蔵センサーは、バックライトセンサー、Integrated Front Sensor、照度センサーを備えていること。
1-8	機構は下記の要件を満たしていること。 質量 : 8 kg 以下 質量(モニター部) : 5 kg 以下 取付穴ピッチ(VESA規格) : 100×100 mm
1-9	医用画像表示モニターの品質管理ガイドラインJESRA X-0093対応、出荷試験報告書の添付があること。
1-10	電源ユニットをモニターに内蔵し、ACアダプタを使用せず使用できること。
1-11	医療用電氣的安全性及び、EMC規格を取得していること。
1-12	輝度安定化回路を内蔵し、システム起動後の輝度安定、温度・経時による輝度変化を自動補正、ソフトウェアによる安定化回路を使用した輝度、階調調整機能が可能なこと。
1-13	バックライト消費を抑える機能として、PCにインストールされたユーティリティソフトウェア、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、スクリーンセーバー、アプリケーション機能、指定URL(Internet Explorer)に連動、モニター2次電源(バックライト)をOFFにする機能を有し、スクリーンセーバー時はマウス・キー操作で、アプリケーション・指定URL時は当該アプリケーションが起動した際に、容易にモニター再表示が可能なこと。
1-14	画面内の輝度均一性を向上させる機能を搭載し、モニター品質管理ガイドラインJESRA X-0093 グレード1に対応していること。
1-15	ユーザー調整可能なモードを3つ以上持ち、ボタン操作で任意にモード選択が可能なこと。
1-16	ユーザー調整可能なモードは、アプリケーション毎に使用するモードを割り当てでき、登録されたアプリケーションがActiveになった際に自動でモード変更が行えること。
1-17	PCにインストールされたユーティリティソフトウェアを使用、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、マウスポインタをモニター中央付近にワンタッチで移動するホームポジション移動機能や上下左右端から反対側の端にポインタを移動させるワープ機能によりマルチモニター環境でのポインタ移動をスムーズに行う機能を有すること。
1-18	DisplayPort接続時に10bitカラー入力に対応し10億7374万色の同時表示、DVI接続時約5430億色中1677万色の同時表示が可能なこと。
1-19	モニター筐体内に格納、利用時のみ画面上に現れる表示を妨げないリモートコントロール対応のSensorによりキャリブレーション、輝度・階調チェックが可能なこと。
1-20	環境照度測定を行えるSensorをモニターベゼルに搭載すること。
1-21	高輝度モニターにおいて発生する画像の鮮鋭度の低下を補正し、回復する機能を有すること。
1-22	6年間センドバック保守を含んでいること。
2	グラフィックスボード ※参考機種:MED-XN31LP
2-1	構成については一式で11台用意すること。

項番	要求仕様
2-2	項番1に記載の高精細モニタ及び、EIZO社の高精細モニタ(RadiForce MX216、RadiForce RX250、RadiForce RX360)全てに対応していること。
2-3	バスはPCI-Express x16であること。
2-4	Windows 10に対応していること。
2-5	メモリは2 GB以上であること。
2-6	表示階調 / 色は10-bit (DisplayPort) 及び8-bitに対応していること。
2-7	出力端子はMini DisplayPort×3 (デジタイゼーション対応)を備えていること。
2-8	付属変換ケーブルはMini DisplayPort～DisplayPort×2、Mini DisplayPort～DVI-Dであること。
2-9	最大同時出力画面は4画面対応できること。
2-10	最大消費電力は30 W以下であること。
2-11	占有スロットは1スロットであること。
2-12	筐体はフルハイト・ロープロファイル両用であること。
2-13	外観寸法は153.9×68.9 mm以下であること。
2-14	6年間センドバック保守を含んでいること。
3	ラベルプリンタ ※参考機種:ラベルプリンタ IP-66 カッター付
3-1	ラベルプリンタを20台用意すること。
3-2	印字方式は感熱方式であること。
3-3	ヘッド密度は、8dot/mm (203dpi) 以上であること。
3-4	印字速度は、最大100mm/秒(4インチ/秒)以上であること。
3-5	ラベルの印字有効エリアは最大 長さ400mm×幅100mm以上であること。
3-6	英数字、記号、カタカナは、5×9dot、17×17dot、24×24dot、48×48dotの大ききで印字が可能なこと。
3-7	JIS第一水準、第二水準の漢字は、16×16dot、22×22dot、24×24dotの大ききで印字可能なこと。
3-8	1次元バーコードは、JAN/EAN,UPC-A/UPC-E,GS1-128,CODABAR,CODE39・93・128,ITF,RSS,カスタマーバーコードの印字機能を有すること。
3-9	2次元バーコードは、QRコード、マイクロQR,PDF417,マイクロPDF,MAXIコード,GS1データマトリックスの印字機能を有すること。
3-10	インターフェースはUSB,LAN,RS-232Cを標準搭載していること。
3-11	プリンタドライバWindows7/8/8.1/10に対応していること。
3-12	サーマルヘッドチェック機能を有すること。
3-13	カッター機能を有すること。
3-14	下記仕様のラベルが使用、印字可能であること。 また提案機種によりラベルの変更が発生する場合には、対象システム側の変更対応を行うこと。 【検体ラベル】 ■サイズ:横50mm×縦30mm ■紙材:超高感度サーマル(感熱) ■糊材:冷凍糊 ■その他:アイマーク、ミシン目有 ■1,470枚/巻 10巻/箱 【注射ラベル】 ■サイズ:横80mm×50M(連続) ■紙材:コート紙(熱転写) ■糊材:強粘 ■その他:アイマーク、ミシン目なし ■その他:リボン5巻(幅92mm)